

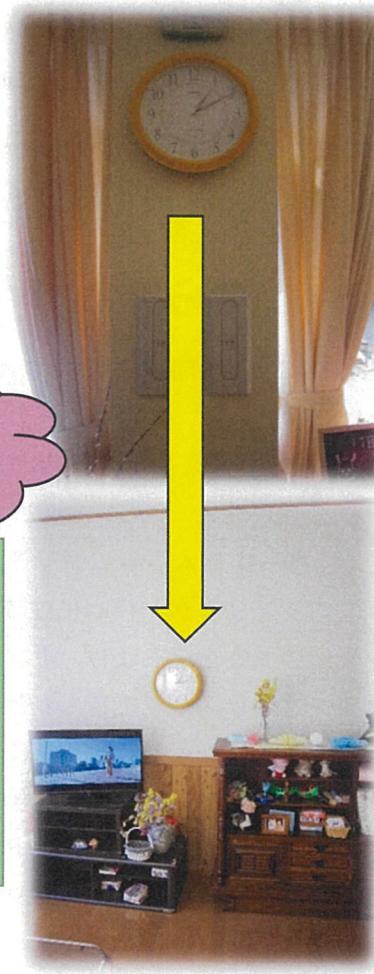
各ユニットでは、ユニットリーダーを中心に、柴やすらぎの園ならではの“住まい”をコンセプトに、理想とするユニット空間作りを創作しています。今回はその一部をご家族の皆様にご紹介いたします。

## 1丁目



こちらは、ご入居者のくつろげるスペースをユニットに作っています。ソファーを置いたり、テレビの位置もご入居者に合わせて置いたりと工夫されています。職員は、ご入居者の過ごしやすい環境をどのように作っていくかなど、沢山話し合って創作しています。

ご家族の方もここで、ご入居者と一緒にくつろげるといいですよね～♪

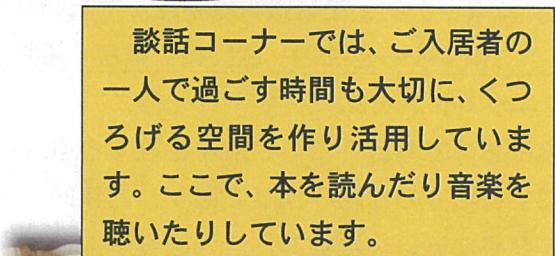


時計の位置を車イスからの目線に合わせて低くしました。



1丁目のキッチンでは、電子レンジ、お茶などをご家族も気軽に使っていただけるように工夫しました。

## 2丁目



談話コーナーでは、ご入居者の一人で過ごす時間も大切に、くつろげる空間を作り活用しています。ここで、本を読んだり音楽を聴いたりしています。

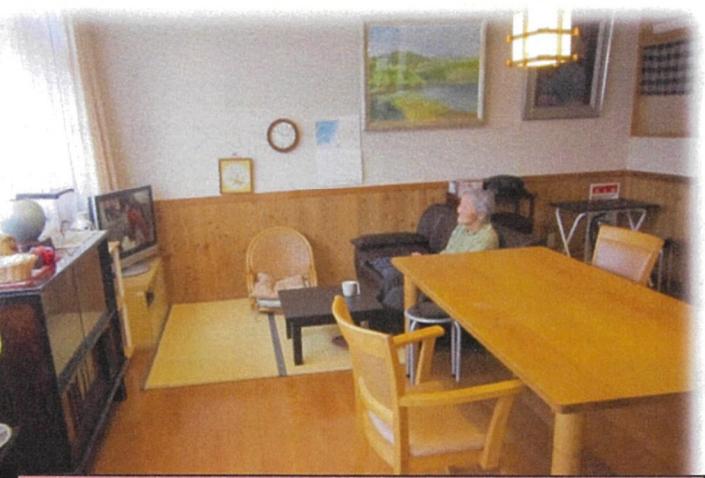


2丁目の廊下の途中には、このようにソファーを置いて、気軽に休んでいただけるスペースもあります。この他に、玄関のところにも椅子が用意されており、ご入居者が良く休まれています。

## 2丁目玄関

## 3丁目

## 3丁目玄関

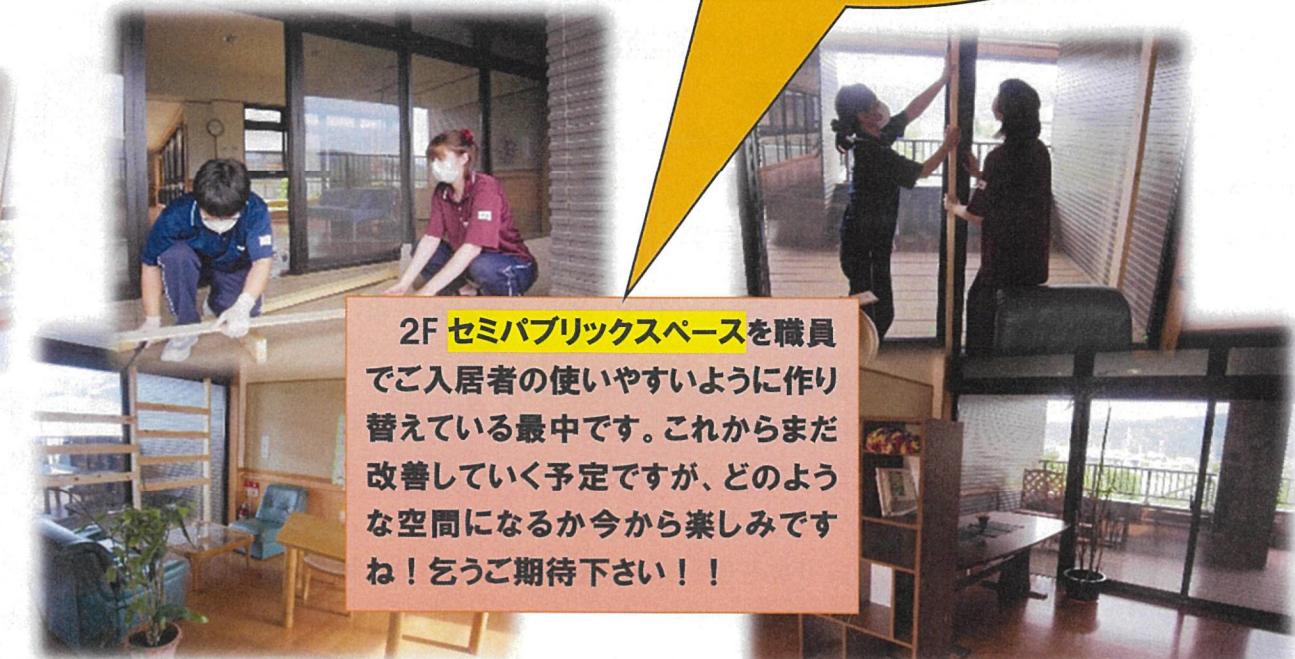


“和”をコンセプトにしている3丁目では、畳のあるスペースがあります。畳があるだけで雰囲気が大分変わります。癒されますね♪



セミパブリックスペースって何？？

普段の生活スペースから離れて自分のユニット以外の方々と触れ合える場所、空間です。例えば、皆様に分かりやすく言うと公園でご近所さんたちが集まって交流する場所と考えていただくといいかもしれませんね！！



2Fセミパブリックスペースを職員でご入居者の使いやすさに作り替えていく最中です。これからまだ改善していく予定ですが、どのような空間になるか今から楽しみですね！乞うご期待下さい！！

## ★各ユニットリーダーさんたちの声を聞いてみました★

### 1丁目 ユニットリーダー 宮本さん

#### ① どんなユニットにしたいですか？

・私たちは、時間にとらわれることなく、想い想いの一日を過ごして頂けるよう、中庭からの自然の光や景観を活かしたアットホームなユニットにしたいです。

#### ② ユニットで工夫している事や力を入れている事はありますか？

・ご家族の皆様がユニットに来られた時に、くつろぎながらゆったりとした時間を一緒に過ごすことができるユニット空間に向けた創作に力を入れています。

#### ③ ユニットリーダーとして目指しているところを教えて下さい。

・ご入居者にとって、自宅で過ごされていた時と変わらない“ホッ”と落ち着く空間と一緒に過ごして頂けることが一番の目的です。私たちはそんな想いから、その方らしい暮らしが、この1丁目で実現できるユニットを目指します。

### 2丁目 ユニットリーダー 山田さん

#### ① 私たちは、“家庭のような居心地の良いユニット”をコンセプトに、スタッフもここで暮らしたいと想えるユニットにしたいです。

② みんなで楽しくおやつ作りや、ちょっとした料理と一緒にできる。そんな家庭的なリビング空間を目指します。また、談話コーナーはひとりの時間を大切にし、廊下の一角には休憩スペースを設け、好きな時に好きな場所で過ごせるユニット空間に向けた創作に力を入れています。

#### ③ ご入居者お一人おひとりが、想い想いの一日を過ごすことができるよう、私たちは、その方らしい暮らしへの想いを大切にしたユニットを目指します。

### 3丁目 ユニットリーダー 斎藤さん

#### ① 昔ながらの空間を基調とした“和”をコンセプトに、心安らぐ癒しのユニットにしたいです。

② リビングの一角に畳の空間を設け、和のテイストを活かした心安らぐ空間を演出し、昔ながらの懐かしさに囲まれたユニット空間に向けた創作に力を入れています。

#### ③ 清潔と快適な環境を目指し、ご入居者お一人おひとりの生活スタイルを大切にした自由度のあるユニットを目指します。

### 「お知らせ」～7月から新しく管理栄養士が異動されました～

皆様初めまして。篠ノ井やすらぎの園から異動してきました、管理栄養士の「横島望」と申します。ご入居者お一人おひとりのお食事への想いを大切に、毎日のお食事が生活中でさらに楽しい時間になるようサポートしていくたいと思います。まだまだ未熟者ではありますが、今後ともよろしくお願ひいたします。

※前任の管理栄養士：丸山は篠ノ井(本部)へ異動となりました。ご家族の皆様には大変お世話になりました。

### 編集後記

今回は「号外」として、ご家族の皆様にお便りをお出ししました。変わり始めた、柴やすらぎの園が伝わったでしょうか？まだまだ進化し続ける柴やすらぎの園に乞うご期待！！ サチ



# 柴やすらぎ だより



ホームページもご覧下さい(^\_-)  
<http://www.m-yasuragi.com>

日々の様子をブログで紹介中(^\_^)v  
<http://blog.goo.ne.jp/shibayasuragi>

柴やすらぎの園

2020年9月発行【号外】

編集：柴やすらぎの園 地域広報委員会

E-Mail:shiba@m-yasuragi.com

所在地：〒381-1214

長野市松代町柴330-1

TEL:026-214-7830

FAX:026-214-7831

## 私たちの新たなチャレンジ

### ～柴やすらぎの園ならではの“暮らし”に向けて～



日頃より柴やすらぎの園の運営並びに今般の新型コロナウイルス感染による感染予防対策へのご理解とご協力を賜り、心より厚く御礼申し上げます。

さて、当施設は平成23年4月に開設し、ご入居者ご家族の皆様そして地域の皆様に支えられながら、無事開設10周年を迎えることができました。

私たちスタッフは、開設以来ここに暮らすご入居者に寄り添い、施設での生活が自宅に居た頃と変わらない時間が過ごせる「暮らし」を求め、ユニットリーダーを中心に住環境を整えてきました。平成29年には、より特色的ある環境作りを目的にユニット推進委員会を立ち上げ、更なるユニットケアを推進するため、記録の見直しと共にご入居者お一人おひとりの意向や生活リズムを把握し、その方らしい暮らしを実現できるよう努めてまいりました。

そこで、節目の10年を迎えた今年、私たちは、柴やすらぎの園ならではのユニットケアとそこに暮らすご入居者の笑顔を、各地域でユニットケアを実践しているユニットリーダーに伝える施設となり、ユニットリーダーを育成するための実地研修施設である「ユニットリーダー研修実地研修施設」を目指すべく、2021年度、登録申請にチャレンジすることにいたしました。

ユニットリーダー研修実地研修施設への選定基準は厳しく、多くの苦労が待ち構えていることは確かですが、私たちは『ONE TEAM(ワンチーム)』となり、これからもより質の高いユニットケアを目指し取り組んでまいります。

柴やすらぎの園 施設長 岡宮 拓哉

#### 〈 ユニットリーダー研修実地研修施設とは 〉

各地域でユニットケアを推進するためのリーダー的な役割と、ユニットケア実践の要となるユニットリーダーを育成するための実地研修を行う施設です。

厚生労働省が定めるユニットケアに関する基準をクリアした言わば「ユニットケア先進施設」です。全国に特別養護老人ホーム(地域密着型含む)は10,411施設(H30年時点)の内、日本ユニットケア推進センターが実施するユニットリーダー研修実地研修施設登録施設は69施設です。また、県内には3施設(南信地区2施設・中信地区1施設)が登録されていますが、北信地区にはまだありません。

#### 〈 ユニットケアとは 〉

施設においても自宅での生活を継続できるようにするための仕組み作りであり、具体的には、在宅に近い住環境で、ご入居者一人ひとりの個性や生活リズムに添ったケアであり、出来るだけその人らしい生活が継続できるように支援することを「ユニットケア」と言います。



### カフェ柴BARがオープンしました！

「夜のひと時の時間をいつもと違う雰囲気で楽しむ過ごして頂きたい。」そんな想いから、8月7日(金)『カフェ柴BAR』をオープンしました。お酒やおつまみも用意し、想い想いに夜のひと時を楽しんでいただきました。

月に1度のオープンで 18:30~19:30までとなります。